



2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES



写真提供 流田能扶会員

Rotary  **倉敷南ロータリークラブ**
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2878 例会 R. Song 「それでこそロータリー」 天候：晴れ No.2878/2021. 12. 24

Guest 首藤 章太 (しゅとう ふみひろ) 様 (三菱自動車倉敷オーシャンズ監督)、Visitor なし

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 16 名@3 名@13 名)

12/24 の出席率 82.00% (出席者 41 名、内@7 名)

欠席 神野、森山、中川、沼本、大谷、田原、和田(一)、渡辺(英)、吉住、各会員 (9 名)

●小田会長

- ・今年もあと一週間、今年最後の例会となりました。今日はクリスマスイブです。私どももクリスマスケーキを 300 個配っています。人手不足なもので、私も配ってきました。皆さんも帰省されると思いますが、気を付けて良いお年をお迎えください。
- ・三菱ガス化学(株)水島工場執行役員工場長小川博史様は 1 月 28 日入会予定です。次回の例会は、来年 1 月 14 日です。

●幹事報告 (井上幹事)：退会：山中会員 (12 月末)、ロータリー歴の紹介

- ・地区ロータリー財団事務所より、次年度地区補助金プロジェクト申請書、他 15 件

●スマイル報告 (安藤副 S. A. A) ※紙面の都合上、内容を取り纏め、割愛しております。

- ・小田会長、杉原副会長、土井副会長、井上幹事、安藤副 SAA：三菱自動車倉敷オーシャンズ監督首藤章太様の卓話を歓迎いたします。
- ・プログラム委員会の山本、青井、横田、各会員：三菱自工首藤監督の卓話を歓迎いたします。大変楽しみにしております。
- ・浜崎会員：首藤監督の卓話を楽しみにしております。裏話も紹介してください。
- ・桐野会員：久しぶりの例会に出席させていただきました。
- ・野口会員：クリスマス家族例会が皆様のご協力のもと、無事執り行うことができました。会員の皆様より素敵なプレゼントを贈答いただき誠に感謝申し上げます。
- ・古山会員：クリスマス例会お疲れさまでした。急遽欠席し失礼いたしました。
- ・石田会員：クリスマス例会は体調不良で急な欠席となり失礼しました。
- ・流田会員：妻の誕生日に美しいお花を届けていただき有難うございました。

●プログラム卓話 演題：「チームが強くなるために監督として考えること」

講師：三菱自動車倉敷オーシャンズ監督 首藤章太 様 ※以下要旨

- ・プロフィール：1992年4月三菱自動車水島製作所入社、捕手として野球部に入部。1994年1月岡崎製作所へ異動、岡崎野球部立ち上げに伴い、選手として応援派遣。2003年7月監督就任。2004年6月都市対抗出場(第一代表)。2005年1月社業に専念、海外勤務(インドネシア)などを経験。2020年1月監督就任。熊本県熊本市出身

【チームが強くなるために監督として考えること】

1. 野球部の歴史：1947年創部。ヤクルト松岡投手を擁し都市対抗初出場、通算都市対抗出場9回(ベスト4)、日本選手権出場7回(ベスト8)、プロ野球選手を多数輩出。
2. 就任時のチームの状況：練習は一生懸命やるが目的意識を持った練習なのか(課題を落とし込んだ、勝てるための)。一体感がない、負けても悔しさが無い。その背景としては、2004年以降15年間全国大会の出場がない。この環境では勝てないという意識が蔓延していた。「チーム力を上げるための課題(目的)を明確にしてあげる。選手としてのマインドを変えることが重要」と考えた。
3. まずは自分から目指すチーム像を考える：目標は岡山県のアマチュア野球界で模範となるチーム。成果目標は全国大会(都市対抗、日本選手権)で勝てるチーム。行動目標はチームの分析、課題を明確に、個人のレベルアップ。
4. 具体的な取り組み：スタッフ体制を見直し(投手、打撃コーチを配置)。データ分析(自チームのポジションを明確に)。チームの方向性⇒投手を中心として守り勝つ野球。①一体感の醸成(きっかけ作り)…グラウンド廻りの掃除(毎週土曜日30分)、試合前の整列は駆け足。投手と野手が一緒に取り組む練習メニューを作る②勝負にこだわる…レギュラー中心の選手起用。勝つための課題を明確にして、練習のサイクルを回すことによってチームのベースを作っていった。③客観的な判断…選手と一定の距離を置く(選手に情がうつってしまう)。但し、選手の行動を常に観察(普段の行動、人間ウォッチング、選手の良し悪し)。考えを押し付けるのではなく、選手の長所を引き出す(型にはめない)。集中力を欠いたプレーは厳しく対処(全力疾走をしない等)。④雰囲気づくり…のびのびとプレーしてもらおう⇒選手の能力を引き出す。選手に責任を負わすような言葉は使わない。「得点されてもいいから、アウトを増やすことを優先にやろう」
5. 苦勞したこと：勝てない、連敗続き。
6. ターニングポイント：2020年6月岡山県選手権優勝。シテイライトに勝利。10年ぶりの勝利。2020年9月都市対抗出場、新人ピッチャー廣畑の力投、無失点で引き分け。チームに情けない思い、悔しさが芽生え、一体感が生まれた。指導者がしっかり目標を立てて、目標に向かっていくこと。選手の良いところを引き出しながら、チームのレベルを上げていくこと。引き出すためには、選手個々の特徴を見ること(人間観察)。

例会プログラム予定：2022年1月14日(金)卓話 長寿のお祝い、年男年女所感
2022年1月21日(金)卓話 インニエーションスピーチ 井原秀幸 会員